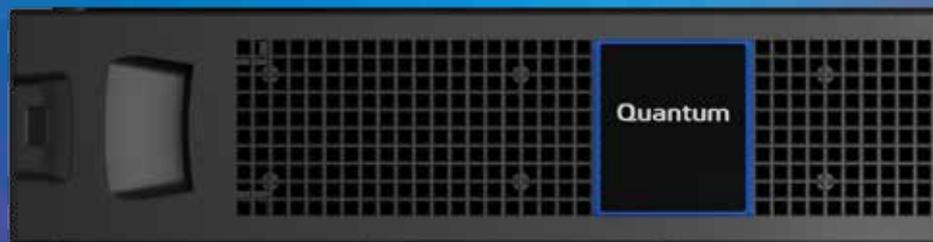


QXS 12G STORAGE



DATASHEET

主な特長と利点

ビデオ・ワークフロー向けに調整されたパフォーマンス

QXSは、StorNext向けの理想的なストレージ基盤を提供し、最高のスループットとシーケンシャルなI/Oパフォーマンスを実現するよう最適化されています。

単一障害点のない設計

99.999%のアップタイムは、企業や組織がミッションクリティカルなビジネス活動のためにQXSを利用できることを意味します。

高度な設定可能性と柔軟な筐体オプション

ワークフロー向けに最適化されたストレージ・アーキテクチャにより、IT投資における利益率を向上させます。

ラック当たり37PBを超える容量を提供

データセンターのフットプリントを縮小し、TCOを削減できます。

ビデオ・ワークフローをコスト効率良く高速化、高性能と高信頼性を実現するストレージ・アレイ

Quantum QXS™ストレージ・アレイは、ビデオ・ワークフローをコスト効率良く高速化するために設計された、高性能と高信頼性を実現するストレージ・アレイです。

ストレージ・インフラストラクチャを設計するための基盤を提供することで、Quantum QXSストレージは、最も必要とされる時と場所に合わせて、あらゆるストレージ・パフォーマンス要件およびキャパシティ要件を最も効果的に満たすことができます。また、個々のQXSシステムを高レベルのシーケンシャルなI/Oパフォーマンスを実現するために調整することで、要件の厳しいビデオ・ワークフローをサポートできるようになります。これらは、システム当たり最大5.4PBの容量を提供する高密度の2Uおよび5Uオプションにより実現されます。

Quantum QXSシステムは、他のストレージ・アレイと比べてさまざまな構成で利用できるほか、追加の拡張筐体を必要に応じてシームレスにサポートします。Quantum StorNext®ファイル・システムを組み合わせることでオンラインおよびオフラインのワークフローを単一のグローバルな名前空間でサポートできるため、ストレージへの投資における利益率を大幅に向上できます。

また、Quantum QXSは高可用性を念頭に設計されており、マルチコア・プロセッシング、アクティブ-アクティブ型のコントローラー、内部管理用と外部データ・アクセス用の独立したパスをサポートしています。Quantum QXSは、拡張的な社内テストやグローバルな大企業による利用を通じて、その高い信頼性を実証しています。

Quantum QXSシリーズ製品ラインの概要

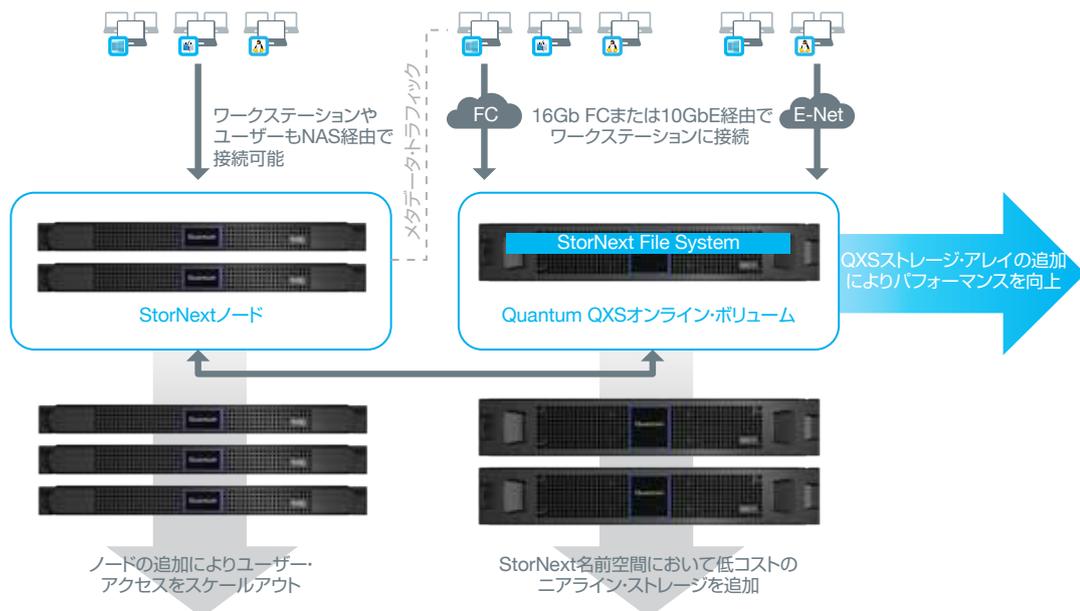
Quantum QXS製品ラインは、コントローラーに関する2つのオプション(QXS-3コントローラーまたはQXS-4コントローラー)を提供します。各オプションは、下記の表に示すように、さまざまなフォーム・ファクターで提供されます。

特長	QXS-3シリーズ: 優れたコスト・パフォーマンス	QXS-4シリーズ: 高性能
筐体タイプ	2U12、2U24	2U12、2U24、5U84
RAIDコントローラー	デュアル・アクティブ/アクティブ	デュアル・アクティブ/アクティブ
コントローラー当たりの ポート数	2	4
インターフェイス・オプション	8/16G FC & 10G iSCSI	8/16G FC & 10G iSCSI
サポートするドライブ	10K HDD、NL SAS	SSD、10K HDD、NL SAS
ドライブの暗号化	なし	あり
最大容量	1.5PB	5.4PB
スループット	3.5GB/s	7GB/s
IOPS	100K	320K

ワークフロー向けに最適化されたストレージ構成を設計する場合、QXSは柔軟なFCおよびイーサネット(iSCSI)インターフェイス・オプションを提供します。

Quantum QXSのユース・ケース

StorNextと組み合わせることで、単一の共有ストレージ環境で、オンラインおよびニアラインのワークロードの双方のパフォーマンスと容量の正確な融合を提供するようにQXSを構成できます。これにより、容量に関するスケールアップや、追加のクライアントや高性能のワークロードをサポートするためのスケールアウトが容易に行えるようになります。スケラビリティはダウンタイムなしで提供され、QXSシリーズ・ストレージ・アレイのすべての構成されたバージョンで利用できます。



Quantum QXSのメリット

QXS上でビデオワークフローを高速化

Quantum QXSストレージは、メディアおよびエンターテインメント業界の非構造化データ環境で利用されるプロダクション用ストレージ向けに調整されています。筐体ごとに最大8ポートを搭載し、内部12G SAS接続や、高速なマルチコア・プロセッシング機能を備えた、アップグレード済みのシステムは、前世代の筐体をはるかに凌ぐパフォーマンスを提供します。QXSとStorNextを組み合わせることでビデオベースのワークフローを実行しているため、システムはシーケンシャルなI/Oパフォーマンスに関して検証され最適化されています。

24時間365日体制でビジネス活動を実行し続けることが可能

デジタル・コンテンツの世界において、ストレージ・インフラストラクチャは複雑なビジネス活動の最終的なアウトプットを完全にサポートする技術的な基盤を提供します。かつてないほどに多くの人が作業に関わっている現在、ストレージ・ソリューションの信頼性は、生産性が可能な限り最高レベルにあり、成果物が時間通りに納品されることを保証するために最も重要な条件となっています。QXSストレージ・アレイは、デュアル・アクティブ・アクティブ型のコントローラー、ホットスワップ可能な電源およびハード・ドライブ、単一障害点が無い、業界トップクラスの高信頼性仕様に基づいて設計されています。これにより、ビジネスが中断なくオンライン状態を維持できることを保証します。

データセンターのフットプリントを縮小

データセンターのフットプリントを最小化する必要がある場合、QXSの容量を最大5.4PBに設定することで、たまにしかアクセスしない大量のデータを抱えている顧客向けに高度な容量を提供できます。また、データセンターのフットプリントを縮小することにより、電力コストや冷却コストの削減のようなメリットを得られます。

パフォーマンス

密度

容量

パフォーマンス	密度	容量
コントローラー インターフェイス・オプション iSCSI • FC	筐体	ドライブ
 QXS-3 コスト重視	 2U12 2U24	 2.5" HDD 3.5" HDD
 QXS-4 性能重視	 2U12 2U24 5U84	 2.5" HDD 3.5" HDD SSD
必要なインテリジェンスと 接続スピードを確保できる ことを保証	市販されている最も高密度なストレージ・アレイの 1つであり、ストレージ容量を最大5.4PBまで 拡張可能	SSDとHDDを混在させて利用できるほか、 オールSSDまたはオールHDD型の 利用も可能

ストレージ資産からより多くの価値を引き出す

ほとんどのストレージ・ベンダーは、ストレージ・アレイに関してわずかな設定オプションしか提供していません。アクセスし、保存する必要があるコンテンツの量が急増している現在、特定の環境やビジネス要件に合わせてカスタマイズできないソリューションの場合、時間と資金の両方を失うこととなります。QXSは、同一の筐体内においても広範な種類のハードウェア・パラメータを通じて設定が可能であるため、必要とされるパフォーマンスや容量にかかる正確なコストをより効果的に制御できます。

	QXS-312	QXS-324	QXS-412	QXS-424	QXS-484
ユース・ケース	オンラインストレージ - ビデオSAN、リアルタイム運用				非リアルタイム運用、トランスコーディング/レンダリングに特化した構成 (フラッシュ、複数のLUN)
最大Raw容量 (TB)	768	1,474.6	1,920	3,686.4	5,376
最大ディスク・ドライブ数	48	96	120	240	336
サポートするドライブ・タイプ	4TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 8TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 8TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS SED 10TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 12TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 12TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS SED 14TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 16TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS	600GB 10k RPM 2.5" SAS 1.2TB 10k RPM 2.5" SAS 2.4TB 10k RPM 2.5" SAS	4TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 8TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 8TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS SED 10TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 12TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 12TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS SED 14TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 16TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS	600GB 10k RPM 2.5" SAS 600GB 10k RPM 2.5" SAS SED 1.2TB 10k RPM 2.5" SAS 1.2TB 10k RPM 2.5" SAS SED 1.8TB 10k RPM 2.5" SAS 2.4TB 10k RPM 2.5" SAS 800GB 3DWP 2.5" SSD 800GB 3DWP 2.5" SSD SED 1.6TB 3DWP 2.5" SSD 1.92TB 1DWP 2.5" SSD 3.84TB 1DWP 2.5" SSD 7.68TB 1DWP 2.5" SSD 15.36TB 1DWP 2.5" SSD	1.2TB 10k RPM 3.5" NL-SAS 1.8TB 10k RPM 3.5" NL-SAS 2.4TB 10k RPM 3.5" NL-SAS 4TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 8TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 8TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS SED 10TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 12TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 12TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS SED 14TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS 16TB 7.2k RPM 3.5" NL-SAS
フォーム・ファクターと最大重量	2U				5U
筐体当たりのドライブ数	12	24	12	24	84
拡張筐体数	2Uフォーム・ファクター、RAID構成当たり3台まで		2Uフォーム・ファクター、RAID構成当たり9台まで		5Uフォーム・ファクター、RAID構成当たり3台まで
推奨RAID構成	RAID 6				
I/Oインターフェイス・オプション	16Gbファイバ・チャネルまたは10Gbイーサネット×4ポート		16Gbファイバ・チャネルまたは10Gbイーサネット×8ポート		
システム・メモリ	16GB(コントローラー当たり8GB)				
ファイバ・チャネル接続でサポートするオペレーティングシステム	Windows、Linux、Mac OS				
その他の機能	使いやすいWebベースの管理インターフェイス、CLI管理インターフェイス、中断のないアップデート、ボリューム拡張				
高さ	8.79cm				22.23cm
幅	44.3cm				44.45cm
奥行	63.0cm				98.09cm
最大重量	32kg	30kg	32kg	30kg	空の筐体:82kg ドライブ搭載:135kg
定格電圧および消費電力	100V~200V AC 50Hz/60Hz(最大連続消費電力346W)				200V~240V AC 50Hz/60Hz(最大連続消費電力1,047W)
発熱量 (BTU/時)	1,181				3,572

当製品の販売に関するお問い合わせは取扱店までお願いします。

<http://www.quantum.com/jp/>

Quantum

日本クアンタムストレージ株式会社

〒106-0032 東京都港区六本木 7-14-23 ラウンドクロス 4 階 TEL. 03-5786-0086

©2019 Quantum Corporation. All rights reserved. Quantum、Quantumロゴ、およびStorNextはクアンタム社の登録商標です。その他すべての名称またはロゴは、それぞれの所有者の商標または登録商標です。本カタログに記載の仕様については予告なく変更することがあります。